

公益財団法人さいき農林公社
の経営状況を説明する書類

令和5年第4回
佐伯市議会定例会

(公財) さいき農林公社

令和5年3月31日現在

法人の概要

- (1) 名 称 公益財団法人 さいき農林公社
- (2) 目 的 中核的担い手農家の育成、農用地の有効利用、農林産物の加工販売、農林作業の受委託及び農林業の振興に直結した、地域振興施設の管理運営事業等を含めた地域活性化施策を幅広く実施し、農林業所得の増大と経営の安定を図り、ゆとりある地域、魅力ある社会を創造する。
- (3) 設立年月日 平成10年1月20日
- (4) 資本金 30,000千円（市出資等額：24,000千円、市出資等割合：80.0%）
- (5) 役員 理事 9人 監事 2人
理事長 山崎吉明
副理事長 阿南久米昭
理事 田原俊秀
" 宮脇保芳
" 矢野弥平
" 市川今朝男
" 佐藤誠
" 矢野勝彦
" 稗田辰朗
監事 小野雄司
" 橘公展
- (6) 従業員 5人
- (7) 事務所 佐伯市宇目大字千束1060番地1

(公財) さいき農林公社
令和4年度事業運営状況報告書

1 農地利用集積円滑化事業

農地保全等の公益目的事業として実施する本事業では、主食用水稻（モチ含む）5.38ha、WCS用稲（稲発酵粗飼料）1.25ha を作付けしました。

主食用水稻（ヒノヒカリ）の生育に関しては、8月以降、気温が高い日が続き、日照時間も十分であったことから、生育が順調に進みましたが、9月の台風14号による水稻の倒伏とイノシシによる獣害があり収穫量は、昨年の676袋に対し636袋、10a当たり収量は、昨年の6.1俵に対し5.9俵と若干の減収となりました。しかし、JAにおける品質検査では全量1等となりました。

また、スマート農業への取組の一環として、ドローンによる湛水直播栽培の実証を行い、播種については、昨年同様にグリーンテック（株）へ委託し6月15日に行いました。昨年は、播種と施肥を同日に行ったため、肥料のなじみが遅くなり発芽不良の要因となったことから、今年は播種の3日前に施肥を行いました。圃場についても場所を入替え、圃場面の不陸をできる限りなくすため、トラクターによる代かきを5回ほど行ったり、除草剤を5回散布するなど、徹底した管理を行いました。その結果、慣行圃、実証圃ともに昨年以上の収穫量となり、反収で慣行圃が8.3俵、実証圃が4.0俵となりました。

《管理水田等実績》

作物名	作付面積	販売等	
ヒノヒカリ	5.213 ha	収穫量	636袋と12.9kg
		賃借料現物支払	125袋と25.0kg 賃借料30kg/10a
		JA出荷分	150袋 5,400円/30kg
		一般販売、予約分	301袋 玄米8,500円 白米9,600円
		ふるさと納税返礼品用	15袋 白米4,200円/10kg
		マラソン用	44袋 白米500円/kg
モチ(ハクトモチ)	0.167 ha	一般販売	20袋
WCS	1.251 ha	—	131ロール
育苗ハウス	0.342 ha		
栗(水田活用)	4.220 ha	植栽(年度/面積) H30/0.50ha R1/0.95ha R2/1.37ha R3/1.20ha R4/0.20ha	
計	11.193 ha		

《直播実績》

慣行圃		面積	播種	収穫日	収穫量	反収
上仲江	504-2	12.0 a	6月12日	10月18日	600kg	8.3俵
実証圃		面積	播種、田植	収穫日	収穫量	反収
〃	504-3, 4, 5	12.8 a	6月15日	10月18日	338.8kg	4.0俵

2 農作業受委託事業

農作業の受委託では、春作業として水稻作を主体に耕起、代かき、田植作業や無人航空機による病害虫防除、秋作業として刈取作業及び指定管理施設である佐伯市重岡ライスセンターにおいて乾燥・調製等の作業を行いました。

春作業の田植作業は、5月29日から始まり、6月18日に委託分の田植作業を終了、6月28日に公社管理田が全て終了しました。

無人航空機防除では、早期米の防除を7月に2回、普通期米においては、7月20日の直川地区を皮切りに、本匠、宇目と今年度から弥生地区も新たに散布を行い、8月31日に全ての散布作業を終了しました。なお、防除については、青山地区、堅田地区など一部の佐伯地域において、グリーンテック（株）へ再委託し実施しています。

なお、防除面積が減少傾向にあります。これは、令和2年度に公社を核とする地域農業経営サポート機構が、ドローン免許取得等の支援を行ったことから、民間ドローンの参入が進んだことによるものです。

秋作業では、9月28日から刈取作業を開始し、10月19日に委託分の刈取作業を終了、10月24日に公社管理田が全て終了しました。

今年は、市の補助で食味・収量センサー付コンバイン（3条刈り30馬力）を購入し、スマート農業実証・実用化会議を行い、次年度以降の検証内容等を決定しました。

今年は、コンバインの故障も少なく作業できましたが、台風14号による倒伏と獣害の影響で作業に時間を要し、昨年より5日ほど遅い終了となりました。

《農作業受託実績》

作業項目	R4年度計画	実 績		戸数（戸）		前年対比
		R4年度	R3年度	R4年度	R3年度	
畦 塗	800.0 m	542.0 m	645.0 m	5 戸	7 戸	84.0 %
耕 起	15.0 ha	13.7 ha	12.6 ha	27 戸	20 戸	108.7 %
代 か き	20.0 ha	17.2 ha	16.9 ha	34 戸	34 戸	101.8 %
田 植	30.0 ha	27.5 ha	28.1 ha	79 戸	83 戸	97.9 %
防 除	300.0 ha	306.3 ha	346.8 ha	505 戸	505 戸	88.3 %
刈 取	23.0 ha	20.4 ha	22.2 ha	63 戸	65 戸	91.9 %
乾燥・調製	31.0 ha	31.4 ha	31.5 ha	80 戸	85 戸	99.7 %

《無人航空機防除の地区別実績》

地区	実績				戸数		前年対比	備考
	前期	後期	R4年度	R3年度	R4年度	R3年度		
宇目	44.8 ha	54.9 ha	99.7 ha	113.3 ha	156 戸	159 戸	88.0 %	
直川	39.3 ha	45.9 ha	85.2 ha	96.5 ha	155 戸	122 戸	88.3 %	
本匠	13.9 ha	15.4 ha	29.3 ha	30.5 ha	39 戸	45 戸	96.1 %	
佐伯	4.2 ha	0.0 ha	4.2 ha	- ha	14 戸	- 戸	- %	
佐伯	10.5 ha	5.2 ha	15.7 ha	20.1 ha	20 戸	28 戸	78.1 %	早期米
弥生	7.7 ha	8.2 ha	15.9 ha	- ha	32 戸	- 戸	- %	
公社計	120.4 ha	129.6 ha	250.0 ha	260.4 ha	416 戸	354 戸	96.0 %	
佐伯	18.3 ha	38.0 ha	56.3 ha	65.6 ha	89 戸	109 戸	85.8 %	
弥生	- ha	- ha	- ha	20.8 ha	- 戸	42 戸	- %	
グリーンテック計	18.3 ha	38.0 ha	56.3 ha	86.4 ha	89 戸	151 戸	65.2 %	
合計	138.7 ha	167.6 ha	306.3 ha	346.8 ha	505 戸	505 戸	88.3 %	

3 育苗事業及び重岡ライスセンター（指定管理施設）事業

育苗事業では、一般家庭及び農家への野菜苗の供給並びに水稻作付農家への水稻苗の供給並びに杉露地苗の管理に取り組みました。

野菜苗については、今年は全体の取扱本数を減らし、11品目17種類の管理、販売を行い、出荷本数は12,969本となりました。

育苗ハウスでの直接販売は、4,400本ほどで、委託販売先(直売所、まると市場、グリーンセンター番匠等)では、8,560本ほど販売しました。

なお、野菜苗は、年々、販売額が減少していることや資材の高騰、人件費等の問題から令和5年度以降は廃止するものとしています。販売当初、事業廃止の旨を伝えていますが、再度、これまでの委託販売先、宇目管内の方々へ文書や回覧によりお知らせをしました。

水稻苗については、計画箱数を減らしたこともあり、昨年より700箱ほど減っています。

杉苗の露地苗管理受託業務（仮伏せ、散水業務）については、5月に前年度分の出荷を終了しています。育苗期間に適度な降雨もあり、散水作業は行いませんでした。今年度においても森林組合と協議し、宇目地区のみ100,000本程度の契約をしました。

《育苗実績》

種類		R4年度計画	R4年度実績	R3年度実績	前年対比
野菜苗 (ナス、キュウリ、トマト、ピーマン等)		14,000 本	12,969 本	16,002 本	81.0 %
水稻苗	ヒノヒカリ	計	12,437 箱	13,061 箱	95.2 %
		販売分	11,226 箱 (183戸)	11,833 箱 (203戸)	94.9 %
		公社管理田分	1,211 箱	1,228 箱	98.6 %
	モチ	計	224 箱	295 箱	75.9 %
		販売分	190 箱 (17戸)	263 箱 (16戸)	72.2 %
		公社管理田分	34 箱	32 箱	106.3 %
計			12,661 箱	13,356 箱	94.8 %
杉苗	露地仮伏せ、散水作業	300,000 本	100,000 本	302,840 本	33.0 %

ライスセンターでの乾燥・調製では、80戸が利用し、利用面積は31.4haとなりました。前年と比べて受入重量は増えてはいるものの持込戸数、面積、稼働率は低迷しており、利用者の拡大による稼働率の向上が大きな課題となっています。

また、施設の老朽化により毎年作業中に機械の故障が発生し、その都度緊急修繕を行いながら稼働している状況であり、機械の更新も検討する時期となっています。

《重岡ライスセンター利用実績》

作業項目	R4年度計画	R4年度実績	R3年度実績	前年対比	備考
持込戸数	85 戸	80 戸	85 戸	94.1 %	乾粃 12戸
面積	31.0 ha	31.4 ha	31.5 ha	99.7 %	
受入重量	217.0 t	213.3 t	194.3 t	109.8 %	乾粃 29.3 t
粃摺重量	130.2 t	129.2 t	123.6 t	104.5 %	
粃摺袋数	4,340 袋	4,306 袋	4,154 袋	103.7 %	

4 地域農業経営サポート機構事業

今年度は、連携員への再委託はありませんでしたが、スマート農業推進事業で補助を受け購入した直進アシスト機能付トラクターの実演会を行い、連携員へ呼びかけを行いました。

《事業実績》

・直進アシスト機能付トラクター実演会

実施日 令和4年12月6日(火)
 場所 重岡地区 育苗ハウス周辺
 参加者 連携員4人 公社職員5人

5 栗生産・販売事業

栗生産・販売事業については、塩見地区にてイノシシが防護柵を曲げるなどして圃場内に侵入し、地面を掘り返したり、木を数十本折られたりと、大きな被害がありました。対策として、柵の修繕や移動を繰り返し行い管理に努めました。あわせて、台風14号の影響で落実、枝折れなどの被害がありましたが、収穫量については、販売計画(収穫計画)370.0kgに対し、366.0kgとなりました。

《収穫計画・収穫実績》

地区	令和4年度 収穫計画	収穫実績	
		令和4年度	令和3年度
酒利	370.0 kg	238.7 kg	108.6 kg
塩見		84.3 kg	0 kg
重岡		43.0 kg	- kg
合計	370.0 kg	366.0 kg	108.6 kg

《販売実績》

販 売 先	販売数量	単価（1 kg）	売上金額
ふるさと納税返礼品	156.0 kg	800 円	124,800 円
直売所	30.0 kg	円	23,326 円
個人販売	10.0 kg	円	7,170 円
ひよこの会	70.5 kg	630 円	44,415 円
(有)きらり 加工所 匠	50.0 kg	630 円	31,500 円
栗の実工房	39.5 kg	630 円	24,885 円
九州産業大学	10.0 kg	630 円	6,300 円
合 計	366.0 kg		262,396 円

6 その他の事業

- ・柳瀬チューリップ圃場畝崩し作業（宇目振興局地域振興課）
- ・林道宇目小国線蔵小野～水ヶ谷交差点間草刈作業（林業課）
- ・柳瀬チューリップ植付け準備作業（宇目振興局地域振興課）

貸借対照表

令和 5年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,544,411	7,327,160	△ 3,782,749
未収金	1,116,466	1,736,292	△ 619,826
たな卸資産	1,954,330	2,157,475	△ 203,145
前払費用	510,400	793,227	△ 282,827
立替金	0	7,490	△ 7,490
流動資産合計	7,125,607	12,021,644	△ 4,896,037
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金(基)	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2) 特定資産			
什器備品(特)	28,585,431	6,289,582	22,295,849
特定資産合計	28,585,431	6,289,582	22,295,849
(3) その他固定資産			
車両運搬具	41,990	41,990	0
什器備品	244,640	806,404	△ 561,764
リース資産	54,432	652,471	△ 598,039
保証金	22,425	22,425	0
出資金	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	373,487	1,533,290	△ 1,159,803
固定資産合計	58,958,918	37,822,872	21,136,046
資産合計	66,084,525	49,844,516	16,240,009
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	549,766	1,544,701	△ 994,935
預り金	55,041	98,738	△ 43,697
短期借入金	21,000,000	21,000,000	0
賞与引当金	626,467	628,373	△ 1,906
流動負債合計	22,231,274	23,271,812	△ 1,040,538
2. 固定負債			
長期借入金	84,000	228,000	△ 144,000
長期未払金	386,932	1,554,604	△ 1,167,672
固定負債合計	470,932	1,782,604	△ 1,311,672
負債合計	22,702,206	25,054,416	△ 2,352,210
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
国庫補助金	531,825	531,825	0
地方公共団体補助金	27,989,282	5,690,958	22,298,324
寄付金	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産合計	58,521,107	36,222,783	22,298,324
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(28,521,107)	(6,222,783)	(22,298,324)
2. 一般正味財産	△ 15,138,788	△ 11,432,683	△ 3,706,105
(うち特定資産への充当額)	(64,324)	(66,799)	(△ 2,475)
正味財産合計	43,382,319	24,790,100	18,592,219
負債及び正味財産合計	66,084,525	49,844,516	16,240,009

正味財産増減計算書

令和 4年 4月 1日 から令和 5年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	600	600	0
事業収益			
農地利用円滑化事業	5,890,787	5,517,204	373,583
農作業受託事業	22,923,340	24,231,788	△ 1,308,448
ライスセンター事業	5,174,119	4,844,046	330,073
機械銀行事業	0	35,867	△ 35,867
育苗事業	12,946,825	14,807,134	△ 1,860,309
栗生産・販売事業	797,482	4,736,433	△ 3,938,951
その他販売事業	4,611,116	4,745,225	△ 134,109
直売所事業	0	7,484,554	△ 7,484,554
事業収益計	52,343,669	66,402,251	△ 14,058,582
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	9,396,840	11,155,195	△ 1,758,355
受取補助金等振替額	2,703,703	1,716,028	987,675
受取補助金等計	12,100,543	12,871,223	△ 770,680
雑収益			
雑収益	121,958	310,136	△ 188,178
経常収益計	64,566,770	79,584,210	△ 15,017,440
(2) 経常費用			
事業費			
期首たな卸高	2,157,475	2,393,175	△ 235,700
仕入高	0	272,046	△ 272,046
期末たな卸高	△ 1,954,330	△ 2,157,475	203,145
給料手当	12,431,000	14,964,554	△ 2,533,554
賞与	563,820	565,536	△ 1,716
法定福利費	3,571,688	5,530,798	△ 1,959,110
通信運搬費	231,384	237,581	△ 6,197
減価償却費	3,745,995	3,733,142	12,853
印刷製本費	141,069	162,454	△ 21,385
光熱水料費	190,977	189,340	1,637
賃借料	530,730	517,860	12,870
諸謝金	225,720	238,590	△ 12,870
租税公課	1,780,740	2,779,800	△ 999,060
地域農経営サポート事業費	0	241,192	△ 241,192
農地利用円滑化費	9,774,332	8,742,688	1,031,644
農作業費	14,152,290	13,832,955	319,335
ライスセンター費	3,093,374	3,159,095	△ 65,721
育苗費	9,028,368	9,144,015	△ 115,647
産品販売費	208,346	8,406,560	△ 8,198,214
その他販売費	3,257,369	3,313,653	△ 56,284
栗生産・販売費	1,511,660	3,761,351	△ 2,249,691
事業費計	64,642,007	80,028,910	△ 15,386,903
管理費			
職員給与	1,125,510	1,343,520	△ 218,010
職員手当	255,712	319,208	△ 63,496
法定福利費	396,854	614,533	△ 217,679
福利厚生費	106,239	107,347	△ 1,108
賞与引当金繰入額	62,647	62,837	△ 190
会議費	133,903	141,710	△ 7,807
旅費交通費	42,080	30,960	11,120
通信運搬費	25,709	25,258	451
減価償却費	54,432	54,432	0
消耗品費	120,577	129,940	△ 9,363
修繕費	260,590	463,122	△ 202,532

印刷製本費	15,674	18,050	△ 2,376
燃料費	73,418	67,896	5,522
光熱水料費	21,220	21,038	182
賃借料	58,970	57,540	1,430
保険料	286,430	310,610	△ 24,180
委託料	25,080	26,510	△ 1,430
租税公課	197,860	292,600	△ 94,740
支払負担金	3,000	24,500	△ 21,500
研修費	4,500	4,500	0
手数料	44,390	64,500	△ 20,110
支払利息	105,129	104,947	182
雑費	74,390	73,032	1,358
管理費計	3,494,314	4,358,590	△ 864,276
経常費用計	68,136,321	84,387,500	△ 16,251,179
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,569,551	△ 4,803,290	1,233,739
当期経常増減額	△ 3,569,551	△ 4,803,290	1,233,739
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
災害損失			
固定資産除却損	65,554	0	65,554
経常外費用計	65,554	0	65,554
当期経常外増減額	△ 65,554	0	△ 65,554
税引前当期一般正味財産増減額	△ 3,635,105	△ 4,803,290	1,168,185
法人税、住民税及び事業税	71,000	71,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,706,105	△ 4,874,290	1,168,185
一般正味財産期首残高	△ 11,432,683	△ 6,558,393	△ 4,874,290
一般正味財産期末残高	△ 15,138,788	△ 11,432,683	△ 3,706,105
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	25,002,027	0	25,002,027
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 2,703,703	△ 1,716,028	△ 987,675
当期指定正味財産増減額	22,298,324	△ 1,716,028	24,014,352
指定正味財産期首残高	36,222,783	37,938,811	△ 1,716,028
指定正味財産期末残高	58,521,107	36,222,783	22,298,324
III 正味財産期末残高	43,382,319	24,790,100	18,592,219

財産目録
令和5年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金			184,826
普通預金			3,359,585
未収金			1,116,466
たな卸資産			1,954,330
前払費用			510,400
立替金			0
流動資産合計			7,125,607
(固定資産)			
基本財産			
定期預金(基)			30,000,000
特定資産			
什器備品(特)			28,585,431
その他固定資産			
車両運搬具			41,990
什器備品			244,640
リース資産			54,432
保証金			22,425
出資金			10,000
固定資産合計			58,958,918
資産合計			66,084,525
(流動負債)			
未払費用			549,766
預り金			55,041
短期借入金			21,000,000
賞与引当金			626,467
流動負債合計			22,231,274
(固定負債)			
長期借入金			84,000
長期未払金			386,932
固定負債合計			470,932
負債合計			22,702,206
正味財産			43,382,319

監査報告書

私たち監事は、定款第7条1項の規定により、監査を実施したのでその結果について報告致します。

- 1、監査の日時 令和5年5月15日(月)
午後1時30分～
- 2、監査実施場所 宇目振興局 第1会議室
- 3、監査の対象 令和4年度事業報告書並びに収支計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書等決算に関する財務諸表及び附表、諸帳票、証憑書類及び理事の業務執行状況について

(監査報告)

令和5年5月15日、公益財団法人さいき農林公社の令和4年度における事業経過報告書、収支計算書、貸借対照表等決算書類並びに理事の業務の執行状況に関する書類等について慎重に監査を実施したのでその結果について次のとおり報告致します。

会計監査においては、会計諸帳票、及び証憑書類等について閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確さを検証した。また、業務監査については理事会等に出席し業務の執行状況等の報告を聴取し、理事の業務執行に関係する必要と思われる事項の監査を行い業務執行の妥当性を検討した。


以上の項目について監査した結果、収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状態を正しく表示していると認めます。


また、事業報告書の内容は真実であると認めるとともに理事の職務執行に関する行為についても定款の規定に照らし何ら違反する事項は無く、業務執行状況は適正であると認めます。

以上

令和5年5月15日

公益財団法人さいき農林公社

監事 小野 雄司 

監事 橋 公展 

(公財) さいき農林公社

令和5年度事業計画書

(公財) さいき農林公社は、地域農業の振興と農村の活性化に欠かすことのできないサービスと事業を継続して安定的に提供するため、経営の効率化を図り自律的経営を目指すため、令和2年3月に策定した経営改革プランを踏まえ、以下の事業に取り組みます。

1 農地利用集積円滑化事業

利用権設定をしている管理田での主食用水稻（ヒノヒカリ及びモチ米）の作付け、WCS用稲（稲発酵粗飼料）の作付けを行います。WCS用稲（稲発酵粗飼料）においては、令和5年度から2haへ面積拡大を検討しましたが、圃場の選定の際、WCS用稲に合う好条件の圃場が難しいことから、本年度も1haの作付けを行います。

(管理水田等計画)

作物名	作付面積等
水稻	5.590 ha (ヒノヒカリ 5.423ha モチ 0.167ha)
	※生産目標 生粳 37,961kg 袋数 760袋 反収7俵
WCS	1.061 ha
育苗ハウス	0.342 ha
粟(水田活用)	4.220 ha
計	11.213 ha

湛水直播	上仲江地区	表証圃	504-2	0.120ha
		慣行圃	504-3、-4、-5	0.128ha

2 農作業受委託事業

農家の高齢化や担い手不足、米の消費量の減少等により耕作放棄地が増える中、水稻作付けも減少傾向にあり、米単価の安値傾向等で水稻作付け農家には厳しい状況が続いています。

このような現状ではありますが、農作業受託を推進し、高齢農家や担い手不足、農家の機械更新等、投資の抑制とライスセンター利用による農家の負担軽減により農地保全に努めます。

水稻防除においても散布面積が減少していますが、昨年度、農薬散布用ドローンを導入しましたので、散布面積維持に努めます。

適期防除、周知の徹底、作業前の声掛け等を必ず行い、安全かつ効率的な作業に取り組みます。

(農作業受託計画)

作業種別	R5年度計画	R4年度実績	R4年度計画	備考
畦塗作業	800.0 m	542.0 m	800.0 m	
耕起作業	15.0 ha	14.0 ha	15.0 ha	春作業、寒起し
代かき作業	20.0 ha	17.2 ha	20.0 ha	荒、植代
田植作業	30.0 ha	27.5 ha	30.0 ha	側条施肥
防除作業	300.0 ha	306.3 ha	300.0 ha	無人航空機防除(延べ面積)
刈取作業	23.0 ha	20.4 ha	23.0 ha	刈取、粳運搬
乾燥・調製作業	31.0 ha	31.4 ha	31.0 ha	乾燥、粳摺り(ライスセンター)

3 育苗事業及び重岡ライスセンター（指定管理施設）事業

【育苗事業】

人員の高齢化や販売本数が減少傾向の状況により、野菜苗を廃止し、水稻苗、杉露地苗の管理に取り組みます。

水稻苗につきましては、高齢化に伴い人員確保が困難な中、農家の方々にご協力をお願いしながら、取り組みます。生産枚数は、公社管理田を含め 10,000 枚ほどとします。

杉苗につきましては、露地苗畑の管理を森林組合から受託作業として行い、宇目地区で 10 万本程度の作業に取り組みます。ただし、作業人員の確保に努める中で、可能な限り受託本数を増やします。

(育苗管理、販売計画)

・ 水稻苗10,000箱（水稻作付農家8,000枚、公社管理田2,000枚）	(R4 計画 11,500箱)
・ 杉苗露地管理 宇目地区10万本	(R4 計画 宇目地区15万本、直川地区15万本 計30万本)

【重岡ライスセンター事業】（指定管理施設）

ライスセンターにおいては、農家の高齢化、耕作放棄地の増加や飼料用米、WCS用稲といった新規需要米への転換等で平成 22 年度を境に利用率が減少しています。

そのため、育苗から田植、刈取りも含めた受託の推進と合わせて、生粳や乾粳の運搬等労力の必要な作業を公社で行い、適正な水分で仕上げができるライスセンター利用をPRしていくことで、中核農家との連携も図りながら利用率向上に取り組みます。

(利用計画)

	R5 年度計画	R4 年度実績	R4 年度計画	備 考
利用戸数	85 戸	80 戸	85 戸	乾粳含む
利用面積	31.5 ha	31.4 ha	31.0 ha	粳摺のみ含む
稼働率	35.0 %	34.9 %	34.4 %	最大受入90ha
受入重量	220.0 t	213.3 t	217.0 t	生、乾粳
粳摺重量	132.0 t	129.2 t	130.2 t	
粳摺袋数	4,400 袋	4,306 袋	4,340 袋	

4 地域農業経営サポート機構事業

令和5年度においても、佐伯市の農地の維持、担い手不在集落の解消や就農支援等、引き続き地域農業の総合的なサポートに取り組みます。

また、日本型直接支払交付金事業における、多面的機能支払交付金事務代行（広域化）につきましては、7組織の参加意向があることから令和5年度からの運用となる予定です。

中山間直接支払交付金事務代行につきましても、佐伯市が広域化を推進するなかで、市、関係組織と連携を図り、広域化へ向け取り組んでいきます。

(取組計画)

- ・ 集落支援 各作業受託、多面的機能交付金事務代行（広域化）
- ・ 担い手支援 農作業や農地の斡旋、連携員との連携

5 栗生産・販売事業

令和4年度に上仲江地区に約0.2ha 植え付けたことで、植栽面積の合計は約4.2ha となり、目標の6ha に達していませんが、これまで植栽した圃場管理が煩雑になっていることから令和5年度の植栽においては見送り、植栽済の圃場管理の徹底に努めます。

販売については、ひよこの会、栗の実工房等へ販売や直売所への出荷、ふるさと納税における返礼品を計画しています。その他、一般への小売も行います。

観光栗園について、今年度はプレオープンを開催し、宣伝活動及び問題点の改善を行い、令和6年度の開園へ向け取り組んでいきます。

(収穫・販売計画)

収穫計画

地区	R5年度計画	R4年度実績	R4年度計画
酒利	522.0 kg	238.7 kg	370.0 kg
塩見	404.0 kg	84.3 kg	
重岡	144.0 kg	43.0 kg	
計	1,070.0 kg	366.0 kg	370.0 kg

販売計画

販売先	ひよこの会	@630 円/kg
	栗の実工房	@630 円/kg
	直売所	@800 円/kg
	ふるさと納税返礼品	@800 円/kg

6 その他販売事業

農地利用集積円滑化事業において、生産した玄米を公社直営（一般販売、予約販売）及び宇目農林産物等直売所等で販売します。

玄米においては、JAにおける米単価が低迷しているため、JA出荷はなるべく控え、公社直営での販売を行うことで収益の向上を図ります。

（販売計画）

玄米 610 袋 一般販売、予約販売、直売所、ふるさと納税返礼品等

玄米単価 30 kg 8,500 円

白米単価 27 kg 9,600 円

7 その他事業

- ・チューリップ圃場植付け準備及び畝崩し業務

収支予算書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位 円)

勘定科目名	R4年度予算(A)	R5年度予算(B)	差額(B)-(A)	摘要
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	3,000	3,000	0	
基本財産利息収入	3,000	3,000	0	基本金定期利息
事業収入	60,692,320	50,525,320	△ 10,167,000	
補助金等収入	43,147,840	14,145,000	△ 29,002,840	
地方公共団体補助金収入	43,147,840	14,145,000	△ 29,002,840	運営補助金等
	0	0	0	
雑収入	50,000	50,000	0	
雑収入	50,000	50,000	0	コピー代他
事業活動収入計	103,893,160	64,723,320	△ 39,169,840	
2. 事業活動支出				
事業費支出	59,689,711	59,659,972	△ 29,739	各事業経費合計
管理費支出	3,670,890	4,214,103	543,213	
職員給与支出	1,195,890	1,561,440	365,550	事務局職員8名
職員手当支出	327,000	406,360	79,360	// 期末手当
法定福利費支出	258,000	321,303	63,303	社保、厚年、雇保他
福利厚生費支出	100,000	50,000	△ 50,000	福利厚生費
会議費支出	150,000	150,000	0	理事会等
旅費交通費支出	50,000	40,000	△ 10,000	車賃等
通信運搬費支出	25,000	25,000	0	電話、切手代等
備品費支出	50,000	50,000	0	
消耗品費支出	120,000	130,000	10,000	コピー用紙、事務用品
修繕費支出	300,000	300,000	0	車検費用他
印刷製本費支出	15,000	15,000	0	コピー機使用料等
燃料費支出	100,000	150,000	50,000	ガソリン代他
光熱水料費支出	25,000	30,000	5,000	電気、水道料他
賃借料支出	60,000	60,000	0	事務所代、他
保険料支出	300,000	300,000	0	車両保険他
委託料支出	25,000	25,000	0	顧問税理士委託料
租税公課支出	300,000	300,000	0	印紙、消費税他
負担金支出	50,000	50,000	0	各種会費
研修費支出	50,000	50,000	0	各種研修参加費等
手数料支出	50,000	50,000	0	車検手数料等
支払利息支出	70,000	100,000	30,000	短期借入金利息
雑支出	50,000	50,000	0	その他経費
その他の支出	71,000	71,000	0	
法人税、住民税及び事業税	71,000	71,000	0	
事業活動支出計	63,431,601	63,945,075	513,474	
事業活動収支差額	40,461,559	778,245	△ 39,683,314	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
その他の収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	0	0	0	
什器備品取得支出	0		0	
固定資産取得支出	34,561,000	0	△ 34,561,000	
固定資産取得支出	34,561,000	0	△ 34,561,000	

